



小平市立小平第三中学校

小平三中だより

平成30年度 第7号

発行日

平成30年11月8日

充実の2学期

校長 峯岸 貴彦

11月に入り日没も早くなり秋の深まりを感じさせます。学校の中庭ではススキの穂が伸び、8組菜園のキャベツも大きく葉を広げました。10月、11月は多くの行事がありました。学校として力を入れた行事も多く充実した2学期となっています。

10月9日（火）オリンピックパラリンピック講演会を実施しました。今年は、体幹トレーニング第一人者として「KOBA ☆トレを確立」した木場克己氏を講師に招きました。木場氏はサッカーや水泳を始めトップアスリートのトレーナーや有名アーティストのサポートも務めている方で企業での講演会、学校での体育指導など幅広い分野で健康を広める活動を行っています。講演会では体幹トレーニングの大切さについてのお話の他、実際に生徒全員で体幹トレーニングを体験したり、代表として各部の部長にステージに上がってもらいトレーニングを指導していただきました。「三中生は体幹のしっかりしている生徒が多い」と褒められました。講演の中では繰り返し「良い姿勢を意識する」ことが話されていました。生徒にはよい姿勢を保ち体幹をしっかり鍛え、生涯健康で過ごせるようになってほしいものです。

10月14日（日）本校を会場に小平市総合防災訓練を開催しました。小平市では地域で防災活動を実践することで防災行動力の向上と防災意識の高揚を図るとともに、震災時における市及び防災関係機関相互の緊密な連携、協力体制の確立を図ることも目的に行っています。学校としては、防災に関する意識の高揚と知識の向上を図る機会とするために、1年生を訓練に参加させました。

10月20日（土）今年も名古屋国際会議場センチュリーホールで開催された全日本吹奏楽コンクールに5年連続で本校吹奏楽部が出場しました。取材インタビューで部長が話っていたように、堂々とした演奏ができたと思います。反省する点は次に生かしてほしいと思います。全国大会出場に際しては、地域や市内企業の方々、卒業生の皆さんなど多くの関係者の皆様から物心両面で暖かい支援をいただきました。紙面を借りまして厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

11月2日（金）には恒例の音楽祭を開催しました。朝から多数の保護者・地域・来賓の皆様に来場していただきました。生徒の発表での頑張りや鑑賞態度にも節度があり、多くの皆さんに感動をお届けすることができました。「先生方の合唱が一番盛り上がりました。先生方の仲の良さ、これは、子どもたちにとって一番大切なことだと思います。是非続けてください。」という感想を多数いただき、我々の励みにもなりました。ありがとうございました。



木場氏の講義



体幹トレーニング体験



デモンストレーション

◎10月・11月の主な学校行事等の様子

1年生小平市総合防災訓練（1年生担当：下村 昇）

1学年では10月14日（日）の地域防災訓練で「担架作成訓練」「要配慮者接し方体験」「避難場所運営訓練」の体験を行いました。地域の教育力を活用して、実際の訓練に参加し、災害発生時において「自らが何をすべきか」を考え、災害に対して十分な準備を講じることができるかを学びました。



担架作成訓練



避難場所運営訓練



要配慮者接し方体験

【体験生徒の感想より】

☆今回の防災訓練で、避難所では中学生も一人の大人として見られるので、避難場所での過ごし方や障害のある方への接し方が分かりました。いつ災害があるか分からないので、今こそ災害に対する対策を考えていかなければならないと思いました。ケガをした人をどのようにして避難場所まで連れて行くのか、その後、避難所に着いた後はどのようにすれば良いのか。行動の仕方が学びました。

☆災害発生で自分が避難したら、そこで何が起こるか分からない。今回の防災訓練を通してそうした場合の動きがよく分かりました。障害のある人（聴覚に障害のある人）が災害時にどのような苦勞があり、そこで自分ができるとは何かを考えることができました。自分の命だけでなく、他人の命も救えるようにしたいと思いました。学校のみんなが防災への意識をもつことが大切だと分かりました。

音楽祭（音楽祭担当）

11月2日（金）に行われた第58回音楽祭は、生徒たちの達成感に満ちて、無事成功しました。学年が上がるにつれ、歌声や表現力の豊かさが向上し、それを支えるクラスの一体感に会場は感動に包まれました。また、8組のトーンチャイムの透明な響き、合唱部の美しい歌声、全国大会出場の吹奏楽部による繊細で迫力ある演奏と、盛りだくさんの内容で、心に残る楽しい時間を皆で過ごすことができました。今年から現地集合で、ルネこだいらの会場内やホワイエなどで朝練習を行いました。どのクラスも充実した練習ができたようです。

実行委員をはじめとした3年生のリーダーシップ、行事に対する真摯さは、下級生にしっかりと受け継がれたことと思います。保護者の皆様、地域の皆様をはじめ、多くの方々に支えられて開催できたことに感謝しつつ、音楽祭で得たかけがえのない経験をこれからの学校生活に生かしてほしいと願っています。



1年4組



2年5組



3年2組



8組



吹奏楽部



校歌

第66回全日本吹奏楽コンクールに出場して（吹奏楽部顧問）

今年5年連続、14回目の全国大会出場であり、金賞への振り返りを狙いましたが、残念ながら「銀賞」でした。生徒達は悔し涙を流していましたが、やり切った満足感があり笑みも見せていました。今年、午前の部の出場となり早朝より練習をして大会に臨みました。8月の予選、9月の都大会から考えるととてもまとまった落ち着いた丁寧な演奏ができていたと思います。本年の自由曲「永劫の翼」ジョン・フレミングの法則は感動的なメロディーが多く出てきます。「聴衆を泣かせる。」ことを目標として小平三中吹奏楽部の持ち味である柔らかいサウンドと美しい旋律をしっかりと感動的に表現できていたと思います。生徒達にとってコンクールに打ち込むエネルギーは、次への目標達成への礎になったと思います。全国大会出場記念演奏会まで開いてくださった関係者の皆様、いつも応援して下さる地域の皆様、保護者の皆様、校長先生を始め教職員の皆様に感謝申し上げます。



全日本吹奏楽コンクールで演奏する小平三中吹奏楽部（写真提供:朝日新聞社）

第3回小・中連携の日

11月7日（水）「小・中連携の日」がありました。今年第3回目となる今回は各部会の授業を参観し共通理解を深めるために、鈴木小学校・小平第二小学校・小平第九小学校・小平第三中学校の4校に分かれて各分科会の取組に視点を当てた提案授業を参観しました。

本校では「学力向上」分科会として1年3・4組で英語の研究授業を行いました。授業は"Which ~, A or B?"を用いて相手の好みをたずねたり、自分の好みを伝える会話を中心に2つの物事を選択する表現を学びました。授業後は、英語教育における小・中連携についての意見交換やこれまでの三中校区の具体的な連携実践についての協議を行いました。小・中連携の重要性を再確認するよい機会となりました。



研究授業

生徒・保護者の活躍

- 吹奏楽部：第66回全日本吹奏楽コンクール全国大会 銀賞
- 剣道部：第49回東京都中学校第10ブロック秋季大会 第1位
- 多摩特研マラソン大会 男子3000mB 11分03秒 第2位
- 北多摩中学校読書感想文コンクール 佳作
- 小平市中学校PTA親睦バレーボール大会 第3位

小平市教育相談室では、市立小・中学校が取り組む「ふれあい（いじめ防止強化）月間」にあわせ、第2・第4土曜日の午前9時から午後4時30分まで、いじめや不登校に関する電話相談を受け付けます。どんな小さな悩みでも結構です。お気軽にご相談ください。なお、来室による相談は受け付けません。

とき 11月10日（土）及び24日（土）午前9時から午後4時30分まで
小平市教育相談室
電話 042（343）9411

11月・12月の主な予定

■ 11月

- 12月 3年生三者面談終
- 14水 期末考査（社・理・美）
- 15木 期末考査（国・英・技家）
- 16金 期末考査（数・保体）金④授業
- 20火 専門委員会（昼学活）
- 21水 地域未来塾
- 22木 中央委員会
- 23金 勤労感謝の日
- 26月 生徒会朝礼
- 27火 生徒会挨拶運動
- 28水 生徒会挨拶運動
- 30金 8組・小中交流会

■ 12月

- 3月 朝礼、安全指導
- 3～7 8組・3年生三者面談
- 13木 保護者会（1年生）
- 14金 保護者会（2年生）
情報モラル講演会
- 17月 生徒会朝礼、避難訓練
- 21金 給食終、大掃除
- 24月 休日
- 25火 終業式
- 26水 冬季休業日始

